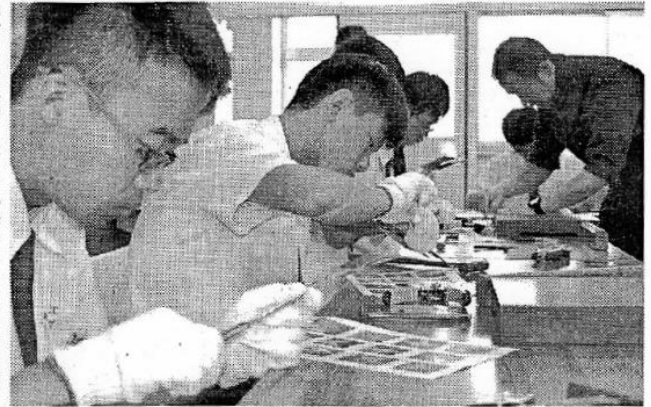


# 埼玉新聞

2018年 5月25日 金曜日  
(平成30年)

## 金属加工の授業体験

### 台湾の高校生 久喜工高訪問



金属板を加工する台湾の高校生—23日午後、  
県立久喜工業高校

台湾の工業高校の生徒19人が23日、久喜市野久喜の県立久喜工業高校(大出明校長)を訪問し、同校の生徒と交流、金属加工などの授業を体験した。訪問したのは台湾中正高級工業学校の生徒と教員ら。学校の教育旅行の一環として来日した。県内でインバウンド促進を図る県観光課の紹介で、久喜工高を訪れた。

交流事業や体験の内容は久喜工高が企画。大出校長は、とても良い企画。限られた時間で何を体験してもらおうかと、いろいろ考えた」と訪問を心待ちにしてきた。

この日、台湾の生徒は久喜工業の生徒と交流。授業では金属加工や七宝焼きを体験した。金属板を折り曲げ、折り鶴を制作した黄学程さん(18)は「とても楽しくて良い勉強になった。日本の高校生は格好が良く活発だった」と感想を話した。

同課によると、台湾では海外の学校との交流事業を積極的に進めているという。県内で昨年度に交流や体験を楽しんだ生徒は28校、約千人に上るといふ。